

次世代に 求められる 「知」

参加費
無料

～経営と
教育の接点～



京都大学経営管理大学院
・教育学研究科

ジョイントセミナー

2019.6.4 (TUE) 14 : 30-18 : 00

会場：百周年時計台記念館 国際交流ホール I

■ 対象：教員、研究者、大学院生、学部生

■ 使用言語：英語・日本語

■ 申し込み：必要 定員50名

右記QRコードからお申し込みください。

または、<http://bit.ly/2H4t8Sf> にアクセスしお申し込みください。

■ 締切：2019年5月31日（金）17時

■ お問い合わせ：グローバル教育展開オフィス

E-mail: globalevent@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp



Access Map



概要

グローバル時代において、知のフラット化が進むといわれる中で、いかにして知を継承し、さらに新たな知を構築していくかが喫緊の課題となっています。また、AIをはじめとする情報・コミュニケーション技術の急速な進展に伴い、人々の暮らしは大きな変動の渦に巻き込まれています。

グローバル化やデジタル化がもたらす急激な社会変化に対応しつつも、持続可能な新たな「知」とは、どのようなものでしょうか。

本セミナーでは、経営学および教育学それぞれの専門領域の知見をもちより、日本の教育と経営の現場で蓄積されてきた「知」と近代的な「知」を振り返り、その意義を検証します。そして、経営学と教育学の連携から、新時代に求められる「知」や、その「知」を生み出す教育のあり方や、資源・組織能力などについて議論します。

プログラム：

- 14:30-14:40 開会の挨拶
原 良憲 京都大学経営管理大学院 院長・教授
稲垣 恭子 京都大学大学院教育学研究科 研究科長・教授
- 14:40-15:20 アスリ・チョルパン 京都大学経営管理大学院 教授
“Business Groups in the West: Origins, Evolution and Resilience”
- 15:20-16:00 アレキサンダー・ヴルフ SRHベルリン大学 教授
“Risk and the Unknown in Managerial Decision Making.
A Comparative Study”
- 16:00-16:10 休憩
- 16:10-16:50 山内 裕 京都大学経営管理大学院 准教授
“Performativity of Tradition: Design of Kaiseki Cuisine”
- 16:50-17:30 楠見 孝 京都大学大学院教育学研究科 教授
「実践知の生涯発達と継承：学校と職場のラーニングとアンラーニング」
(Lifelong Development and Transfer of Practical Intelligence:
Learning and Unlearning at School and in the Workplace.)
- 17:30-17:50 全体討論
- 17:50-18:00 閉会の挨拶